

輪中開拓

編集発行
安八郡輪之内中学校
PTA会報委員会
題字 江崎勝則
印刷 ダイキュー

伸樹祭スローガン

『開花』～自分たちの花を咲かせよう～



1年生発表

- 1組 マイ・バラード
- 2組 大切なもの
- 3組 君をのせて
- 学年合唱
unlimited



2年生発表

- 1組 COSMOS
- 2組 遠い日の歌
- 3組 この星に生まれて
- 学年合唱
青葉の歌



3年生発表

- 1組 未来
- 2組 ひとつの朝
- 3組 走る川
- 学年合唱
春に



歌声委員長 入山 葉月

今年の伸樹祭スローガン「開花」に向けて、各学年学級は練習してきました。そして伸樹祭当日、体育館全体はたくさんのきれいな花で包まれました。一年生の元気で一生懸命な歌声、二年生の去年よりも成長した合唱と心、三年生の最高学年としてのあるべき姿。どの学年学級からも自分達の合唱に自信をもつていてる気持ちが伝わってきました。伸樹祭での、やりきったという気持ちを忘れず自信と誇りをもつて次の行事にも取り組んでほしいと思います。

でも、これで終わりではありません。体育祭へつなげ、伸樹祭以上の花を咲かせたいです。この短い時間にかけたクラス・学年のおもいの強さがそれぞれの花を咲かせました。

ぼく達は、「開花」自分達の花を咲かせよう♪を伸樹祭スローガンに、開花させるために過程を大切にし、心を一つにしてきました。本番では、過程でつけてきた力を自信にし、溢れる思いをメロディーにのせ、全員が一体となつて歌うことができました。

生徒会長 近藤 康平

琵琶湖研修

1年

琵琶湖の歴史を知る

一年二組 伊藤 朱音

琵琶湖博物館には、琵琶湖の成り立ち、湖水浄化運動の流れ、琵琶湖の自然環境等、多くの展示がありました。琵琶湖の水は滋賀県だけでなく、京都や大阪の人々の飲み水になる大切なものです。自分たちが汚した水を自分たちできれいに戻そうとする人々の努力に感心しました。

菜の花館で学んだこと

一年一組 遠藤 安悠

私たちが研修で一番最初に行つた愛東工「コフラサ菜の花館では新しい燃料を開発して生活している町について学びました。その燃料は、町中に咲いている菜の花の油でした。環境にもやさしくてくり返し使えます。石油と比べたら誰だってこの燃料を使いたいと思います。この地域の人々は本当に、故郷を愛しているのだと思いました。



協力しあったオリエンテーリング

一年三組 小島 弘暉

ぼくたち一年生は、汽船学習を体験して琵琶湖にいる微生物の種類や水質汚染の事について学習しました。微生物は以前にも勉強をしていて輪之内町に生息しているものと琵琶湖に生息しているものとを見比べることができました。水質はとてもきれいで、輪之内町の川も飲めるぐらいきれいにします。



環境講話～村上 悟さん～

一年三組 近藤志緒梨

協力しあったオリエンテーリング一日の最初は、オリエンテーリングをしました。スタート地点に着いたら、みんなの顔が「がんばるぞ」や「一番になるぞ」というやる気が伝わりました。スタートすると、さっそく班の中で考え方っている姿が見れました。到着した時も、みんな元気でした。短い時間だけ、協力し、楽しめました。



目指せ優勝 大縄大会

一年一組 田尻 和也

大縄大会では各クラスが優勝を目指し、学校で練習を重ね、挑みました。

琵琶湖を目前にして砂浜で跳ぶ大縄はその後快な気分でした。声をかけ合いリズムをとるなどしてみんなが協力し、一人一人が生けん命、真剣に縄を跳ぶ事が出来ました。この大縄大会を通してみんなの心が一つになり、より団結を深める事が出来ました。

6 / 21 (木)	※前日・学校より大きな荷物をホテルへ搬送 (ひかり508号) 岐阜羽島駅集合・岐阜羽島→東京駅 = スカイツリー = (都内昼食) 7:30 8:11発 10:21着 11:15~12:15
6 / 22 (金)	JAL機体整備工場見学 (夕食) ミュージカル観劇 羽田空港 = アジュール 竹芝 劇壇四季(秋劇場) = ホテル(泊) 15:00~16:30 17:20~18:00 18:15開演18:30~21:10 21:30
6 / 23 (土)	ホテル テーマ別研修① 昼食 テーマ別研修② 8:30 8:30~11:30 12:30~15:30 東京ディズニーランド = ホテル(泊) 15:30~20:30 21:15

*ホテルにて大きな荷物を羽島駅へ搬送

ホテル=国会議事堂.....東京班別研修.....
8:45 9:30~10:30 10:30~14:00

東京駅集合：東京駅→岐阜羽島駅
14:00 15:33発 17:31着

※解散式
17:50~18:10



修学旅行

3年



おいしく楽しく

三年一組

浅野 紘央

テーマ別の研修では、初めての東京という人もいて心配でしたが、協力して行動できましたのでよかったです。僕は雷おこしについて学んできました。自分で作ることができ、味も調節してとてもおいしく楽しく作ることができます。この経験をこれから的生活に生かしていきたいです。

全く別の世界

三年一組

内山 莉雪

私の班は、原宿に行きました。太田記念美術館には、猫の浮世絵があり、昔からなじみの深い動物だったことがわかりました。竹下通りでは個性的なファッショニ通の人が多いでもおもしろかったです。同じ日本なのに、全く別の世界にいるようで、不思議な感じがしました。

最後まで釘付け

三年二組

岡崎 未佳

修学旅行一日目の夜に劇団

四季のミュージカル「アイーダ」の観劇をしました。私は大きな舞台でミュージカルを見るすることは初めてだったのですが、わくわくするような、少し怖いような感じでした。実際に見ると、音楽、歌、ダンスが一つになつてとても迫力のあるものでした。最後まで釘付けになり、長いはずの二時間がすぐ終わってしまいま

「楽しかった」これが、ディズニーランドを出た時の感想です。この日は、午前が雨だし、平日だったこともあり、とてもすいていました。そのため、たくさんの乗り物に乗ることができました。また、ディズニーランドのキャラクターの人たちは、みんな笑顔で、見ているところまで笑顔になりました。

三年二組 大橋 理歩



「楽しかった」これが、ディズニーランドを出た時の感想です。この日は、午前が雨だし、平日だったこともあり、とてもすいていました。そのため、たくさんの乗り物に乗ることができました。また、ディズニーランドのキャラクターの人たちは、みんな笑顔で、見ているところまで笑顔になりました。

三年二組 片野 勝斗



未来を眺める

三年二組 安田 澄雅

世界一高い電波塔として有名な「東京スカイツリー」。僕が展望デッキに上がり思った事は東京を一望できる美しさと日本の技術です。デッキからの眺めは最高でした。またスカイツリーの災害に備えた制振構造というものを知り、日本の技術力のすごさを感じました。



若狭研修

5/23水 5/24木



あいのある研修

二年一組 伊藤 拓真

今回の研修では、クラスの絆や民宿の方々とのコミュニケーションを大切にしてきました。普段とは違う環境のため、いくつかの貴重な体験をさせていたしました。そのため、仲間と活動することのすばらしさや、コミュニケーションを図る大きさを学び、あいのある研修にすることができました。



民宿の方と語り合って

二年一組 松岡 佳奈

魚を我が子のように育てる地元の漁師さんは、海を愛していて民宿を営むことで、お客様の「ありがとうございます」という言葉を聞けたり、新鮮な魚を提供できたりすることに、生きがいを感じていらっしゃいました。私も、やりがいがある仕事をしたいと改めて感じ、「漁師」という仕事を身近に感じられた体験でした。



研修で学んだこと

二年三組 山上 標士

阿納研修では、自分で釣った魚を自分でさばいて食べたり、若狭塗箸づくりをしたりして、驚きと感動をたくさん味わいました。また、このような体験から、仲間との絆を深め、現地の人々の職業への思いを学びました。

この研修で学んだことを、学校生活や進路選択で発揮していくたいです。



親子クッキング



母親委員会

副委員長 山本真知子

5月19日(土)に、保健センター栄養士さん、食生活改善推進員さんのご協力のもと、親子クッキングを開催し、沢山の親子の皆さんに参加していただきました。栄養士さんのご指導で、とてもおいしい朝食が出来ました。中でも、ごはん入りのピザは、生地をこねるのが大変でしたが、最高においしいピザで素敵な時間をすごせました。



編集後記

長い夏休みが始まります。
生活のリズムを乱さない
様注意して、暑い夏を乗り
切りましょう。



第1回

資源回収



ご協力ありがとうございました。
次回は、
10月13日(土)です。